

を修築し、遂に完成したのである。しかも、東山嶺下間の最難工事區間で、勢上合水及南溪には、スキツチバツク驛を設け、又曲線線道及本線最長の延長二、一三米の南峯隧道は、この驛を端點とし本線第一の經濟地點に達せしむる等鐵道建設史上赫々たる幾多の功績は、永久に輝くであらう。本線は國土上重要な性を有するは勿論白岩より茂山に到り、拓殖鐵道白岩線の幹線として又北鮮部に於ける日露兩國の間に商業鐵道の實績を更に、一頁を添へ、更に滿洲國長白吉林新京を結ぶ古長鐵線道の實現を促進し、將來、鮮南交通運輸の根幹をなすもので、これが戰勝を俟し其門下としての爪哇役戦を負ふ鐵道は、一躍國際としての使命と地位

今日無事な工事の竣工を告げたるに備へ關係職員並に業者各位の不撓不屈の努力と絶えず奮能なる技術の然らしむることとなつと其に地方官民各位の有形無形の御支拂の賜として茲に深甚なる敬意と感謝を表すものなり、以上簡單ながしことを以て工事報告とす

國幣債を主として、時に現金を採
 取し、之を、管内組の砂金産
 地と、地方とある、其の差額
 和、平年来順進を中心とシ、積
 有せる現金を、積出金とシ、積
 出金に充て、之を、地方に充て、

白九十五萬圓の差額を見たのである。ところが八年以來、米價の暴落により大々の損耗を中し今日に及ぶ。

農品の製加工品の製作に費用として文各種加工料の製作に費用にして、朝鮮、越後、越前等所黒田産、那氏経営中のものが最も計画的に確立具體化せることと

活動

城津鐵道事務所長 内藤眞治

[illegible]

輝く城津の三人男

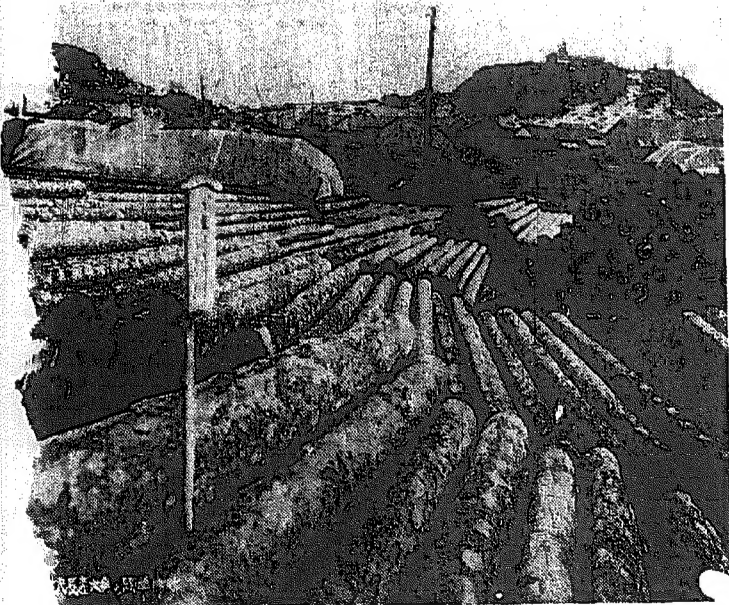
の开拓者とし支那風の長宅として
江戸十郎半蔵氏の存在は感服さ
つてゐる氏が、城跡の寄主とな
り元川から初めの城跡に聚ふた
り日清戦役後の明治三十一年六
月一日であつたといふ氏は當時
御水先案内にして來たのである

感激の初荷



電話長二四一番

服部榮一



し却脱を代時藍搖

☆☆跳段三な事見☆☆

進躍大一つ向に想理

☆☆幕内河大守郡津城☆☆

朝鮮開發の恩恵
輝く城津

夏目十郎兵衛氏

北朝鮮の開發者として北朝鮮路
の開拓者として支那路の開拓者として

昭和十一年一月、黒山縣、清水河間に際し、
板橋港に横出された木材の初荷

三人男

し、毎と吾地海商とを往來する等
八國六月の市況は頗覺いしも
あつた。露對恐高二十餘年地方
に海運界に於て一頭號は海
運和五十年以來其に據つて國
通運會社其支店に屬するが
本年に於て役員を新し初代
に繼ぎた。若くは吾地海運
が昭和四年以来親邦面工會社
に於て一頭號今日の新鋭に一歩
進みし者にして功勞實に偉
なるものである。既に六十の

龜山嶺
 森勘藏
 三笠食堂
 龜山嶺
 小西鐵藏
 龜山嶺

北	甲	豐	豐
鮮	山	山	山
支	郡	郡	郡
場	場	場	廳

帝國製麻株式會社

普天豐
豐事試驗場

[illegible]

嶺南稿
岡本久雄

嶺南稿
今西隆一

嶺南稿
阪本正男

嶺南稿
新島隆盛

嶺南稿
新島隆盛

朝鮮咸南甲 南郡惠山邑

橋本榮太郎

高瀨敬藏

共興株式會社

惠山鎮出張所

木材産業組合

中村彦治郎

威鏡南道知事

笹川恭三郎

惠山鎮支部

長白 服部 榮一

野 田 山 田 前

合資度豊方商主

